

令和5年度年間授業計画

教科:外国語 科目:コミュニケーション英語Ⅲ 校内科目名:コミュニケーション英語Ⅲ 対象年次:3

4単位

教科担当者:青木 喜和、太田 斗志夫、金森 由美子、神谷 芳恵、佐川 美香、安岡 英子、玉井 勲、吉岡 岳人

使用教科書・教材

教科書:

LANDMARK English Communication Ⅲ(啓林館)

補助教材:

- ・LANDMARK English Communication Ⅲ 予習ノート(啓林館)
- ・LANDMARK English Communication Ⅲ ワークブック(啓林館)
- ・シスタン(駿台文庫)
- ・Final Spurt 30(文英堂)

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	I.教科書 Lesson 1 Caffeine:The World's Favorite Drug Lesson 2 Blood Is Blood Lesson 3 Australia and its Creatures Lesson 4 The \$ 100,000 Salt and Pepper Shaker	様々な話題を扱った英文を通して、語彙力や読解力を伸長し、「読む」「聞く」「話す」「書く」技能を高める。また、これらの学習を通して、言語文化に対する興味関心を養う。	《観点》 1 英語を読み解く技能を習得したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか 《評価方法》 定期考査、小テスト、提出物などを総合的に評価する	44
2 学期	I.教科書 Lesson 5 Bilingual Effects in the Brain Lesson 6 Communication without Words Lesson 7 Political Correctness Lesson 8 Animal Math Lesson 9 The Story of My Life	様々な話題を扱った英文を通して、語彙力や読解力を伸長し、「読む」「聞く」「話す」「書く」技能を高める。また、これらの学習を通して、言語文化に対する興味関心を養う。	《観点》 1 英語を読み解く技能を習得したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか 《評価方法》 定期考査、小テスト、提出物などを総合的に評価する	56
3 学期	I.教科書 Lesson 10 Extinction of Language	様々な話題を扱った英文を通して、語彙力や読解力を伸長し、「読む」「聞く」「話す」「書く」技能を高める。また、これらの学習を通して、言語文化に対する興味関心を養う。	《観点》 1 英語を読み解く技能を習得したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか 《評価方法》 定期考査、小テスト、提出物などを総合的に評価する	40
			合計	140

令和5年度年間授業計画

教科:外国語 科目:英語表現Ⅱ 校内科目名:英語表現Ⅱ3

対象年次:3

2単位

教科担当者: 神谷芳恵 金森由美子 玉井勲 武田裕史 内藤愛 安岡英子 富田昭博

使用教科書・教材

教科書:

Vision Quest English Expression II Hope(啓林館)

補助教材:

CLOVER 英文法・語法ランダム演習(数研出版)

Final Spurt 40(桐原書店)

UPGRADE大学入試アップグレード英文法・語法問題集(数研出版)

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	CLOVER Lesson1～7 UPGRADE 小テスト	既習の文法事項を、多角的な方面からアプローチすることにより、より一層の定着を図るとともに、自分の弱点を見つけて効率的に攻略できるようにする。	1) 積極的な授業への参加と取り組み。 2) 定期考査、小テスト、提出物への取り組み。	22
2 学期	CLOVER Lesson8～15 UPGRADE小テスト	既習の文法事項を、多角的な方面からアプローチすることにより、より一層の定着を図るとともに、自分の弱点を見つけて効率的に攻略できるようにする。	1) 積極的な授業への参加と取り組み。 2) 定期考査、小テスト、提出物への取り組み。	28
3 学期	CLOVER 復習 Sonic Reading 復習 UPGRADE 小テスト 会話表現他	既習の文法事項を、多角的な方面からアプローチすることにより、より一層の定着を図るとともに、自分の弱点を見つけて効率的に攻略できるようにする。 速読をすることによって、速く正確に文章を読む訓練をし、実践力を養う。	1) 積極的な授業への参加と取り組み。 2) 定期考査、小テスト、提出物への取り組み。	20
			合計	70

令和5年度年間授業計画

教科: 外国語 科目: ディスカッション 校内科目名: ディスカッション
 教科担当者: 金森 由美子、Kerry Fidler

対象年次: 3

2単位

使用教科書・教材

Impact Series New Edition Impact Issues 3(PEARSON Longman)及び担当教員による自主作成教材

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	<p>1 方法論 ディスカッションに必要な語彙・表現・技法を身につける。</p> <p>2 実践 身近な、もしくは時事的な話題の中から題材を選び、グループ内の相互活動でディスカッション力を身につける。</p>	<p>自分の意見を表明する会話力および相手の主張を聴き取るリスニング力の獲得を目指す。</p> <p>決められた主題に関し、グループワークを通してスピーキング、リスニング力を身につけることを目指す。</p>	<p>・他人の意見を理解し、それを踏まえて自分の意見を返し、聞き手に伝えようとする積極的な態度があるかどうか。</p> <p>・題材を論理的にとらえ、コミュニケーション能力を向上させたかどうか。</p> <p>・調査およびインタビュー形式の面接をする。</p> <p>・出席と普段の活動状況を重視する。</p>	22
2 学期	<p>1 方法論 ディスカッションに必要な語彙・表現・技法を身につける。</p> <p>2 実践 身近な、もしくは時事的な話題の中から題材を選び、グループ内の相互活動でディスカッション力を身につける。</p>	<p>自分の意見を表明する会話力および相手の主張を聴き取るリスニング力の獲得を目指す。</p> <p>決められた主題に関し、グループワークを通してスピーキング、リスニング力を身につけることを目指す。</p>	<p>・他人の意見を理解し、それを踏まえて自分の意見を返し、聞き手に伝えようとする積極的な態度があるかどうか。</p> <p>・題材を論理的にとらえ、コミュニケーション能力を向上させたかどうか。</p> <p>・調査およびインタビュー形式の個人面接をする。</p> <p>・出席と普段の活動状況を重視する。</p>	28
3 学期	<p>1 方法論 ディスカッションに必要な語彙・表現・技法を身につける。</p> <p>2 実践 身近な、もしくは時事的な話題の中から題材を選び、グループ内の相互活動でディスカッション力を身につける。</p>	<p>自分の意見を表明する会話力および相手の主張を聴き取るリスニング力の獲得を目指す。</p> <p>決められた主題に関し、グループワークを通してスピーキング、リスニング力を身につけることを目指す。</p>	<p>・他人の意見理解し、それを踏まえて自分の意見を返し、聞き手に伝えようとする積極的な態度あるかどうか。</p> <p>・題材を論理的にとらえ、コミュニケーション能力を向上させたかどうか。</p> <p>・課題作文提出、インタビュー形式の面接をする。</p> <p>・出席と普段の活動状況を重視する。</p>	20
			合計	70

令和5年度年間授業計画

教科: 外国語 科目: イングリッシュ・プレゼンテーション 校内科目名: イングリッシュ・プレゼンテーション
 教科担当者: 安岡 英子, Peter

対象年次: 3

2単位

使用教科書・教材

教科書:

1. 自主教材

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	<p><1学期> (Presentation) ・Brainstorming や Outlining といったプレゼンテーションの組み立て方を学ぶ。 ・内容のみでなく、視覚的にアピールする図や表、話し方や姿勢といった表現方法の工夫を学び、魅力的な口頭発表の仕方を学ぶ。</p> <p>(Speech) ・人前でのあいさつとして、短い話や自分の意見や主張を発表する。</p>	<p>・様々な発表活動を通じ、英語で話したり伝えたり表現したりする技能を実践的に体得する。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発表活動 2. 積極的な活動参加(平常点) 3. 小試験・提出物 4. 出席状況 	22
2 学期	<p><2学期> (Presentation) ・データやグラフを使い、具体的で説得力のあるプレゼンテーションの作成を学ぶ ・内容のみでなく、視覚的にアピールする図や表、話し方や姿勢といった表現方法の工夫を学び、魅力的な口頭発表の仕方を学ぶ。</p> <p>(Speech) ・人前でのあいさつとして、短い話や自分の意見や主張を発表する。</p>	<p>・様々な発表活動を通じ、英語で話したり伝えたり表現したりする技能を実践的に体得する。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発表活動 2. 積極的な活動参加(平常点) 3. 小試験・提出物 4. 出席状況 	28
3 学期	<p><3学期> (Presentation) ・内容のみでなく、視覚的にアピールする図や表、話し方や姿勢といった表現方法の工夫を学び、魅力的な口頭発表の仕方を学ぶ。</p> <p>(Speech) ・人前でのあいさつとして、短い話や自分の意見や主張を発表する。</p>	<p>・様々な発表活動を通じ、英語で話したり伝えたり表現したりする技能を実践的に体得する。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発表活動 2. 積極的な活動参加(平常点) 3. 小試験・提出物 4. 出席状況 	20
合計				70

令和5年度年間授業計画

教科:外国語 科目:コミュニケーション英語Ⅱ 校内科目名:英語Ⅱ 演習
教科担当者:内藤 愛

対象年次:3

2単位

使用教科書・教材

『共通テストリスニング 分野別10min』(エミル出版)
『共通テスト英語 読解トレーニング』(エミル出版)
『CROSSBEAM 4』(エミル出版)
『CROSSBEAM 5』(エミル出版)

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	I. CROSSBEAMを用いた精読演習 II. 共通テストリスニングを用いた大問ごとの傾向と対策 III. 共通テスト英語 読解トレーニングを用いた大問ごとの傾向と対策	大学受験に特化した授業であるため、演習問題に取り組みリスニングとリーディングの能力を伸ばす。	1 積極的な授業への取り組み。 2 定期考査、確認テスト、提出物への取り組み。	22
2 学期	I. CROSSBEAMを用いた精読演習 II. 共通テストリスニングを用いた大問ごとの傾向と対策 III. 共通テスト英語 読解トレーニングを用いた大問ごとの傾向と対策	大学受験に特化した授業であるため、演習問題に取り組みリスニングとリーディングの能力を伸ばす。	1 積極的な授業への取り組み。 2 定期考査、確認テスト、提出物への取り組み。	28
3 学期	I. 大学入学共通テスト対策問題(リスニング)演習 II. 大学入学共通テスト対策問題(筆記[リーディング])演習 III. 私立大学過去問演習	大学受験に特化した授業であるため、演習問題に取り組みリスニングとリーディングの能力を伸ばす。	1 積極的な授業への取り組み。 2 確認テスト、提出物への取り組み。	20
			合計	70

令和5年度年間授業計画

教科: 外国語 科目: 英語表現 I 校内科目名: 英表 I ライティング3

対象年次: 3

2単位

教科担当者: 神谷 芳恵、Peter Seddon

使用教科書・教材 Writing from Within 2 Second Edition (Cambridge University Press)

- 1 ライティング課題
 - 2 提出物
 - 3 期末考査
 - 4 平常点
- (授業中の取り組み等)

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	Unit 1~6 自分自身や将来の職業や夢、発明などの身近な話題について、テキストを用いて段階的に学習した後、エッセイを書く。 それぞれのテーマについて120語程度の英文が書けるようにする。 全英連主催英語論文コンテストに出品する作品を書く。	・英語による自己表現の一環としての英作文力を身につける。 ・ブレインストーミングからアウトラインの作成、作文、編集と順を追って、テーマに沿ったまとまりのある英文を書けるようにする。 ・モデル文やクラスメイトの文章の分析を通してさらに良い構成、表現ができるようにする。	1 ライティング課題の提出 2 提出物 3 出席状況・授業中の取り組み	24
2 学期	Unit 7~12 行ってみたい場所、クラスメイトの分析、仕事の面接を受ける際の注意点など実務的な話題についてテキストを用いて段階的に学習した後、エッセイを書く。 影響力のある人や出来事の報告など社会性のある的な話題に関してテキストを用いて段階的に学習した後、エッセイを書く。 それぞれのテーマについてモデルエッセイを読み、自分で考え200語程度の英文が書けるようにする。	・英語による自己表現の一環としての英作文力を身につける。 ・ブレインストーミングからアウトラインの作成、作文、編集と順を追って、テーマに沿ったまとまりのある英文を書けるようにする。 ・モデル文やクラスメイトの文章の分析を通してさらに良い構成、表現ができるようにする。	1 ライティング課題の提出 2 提出物 3 出席状況・授業中の取り組み	28
3 学期	自由英作文。さらに長く、創造的な英文を書く。	・英語による自己表現の一環としての英作文力を身につける。 ・ブレインストーミングからアウトラインの作成、作文、編集と順を追って、テーマに沿ったまとまりのある英文を書けるようにする。	1 ライティング課題の提出 2 提出物 3 出席状況・授業中の取り組み	18
			合計	70

令和5年度年間授業計画

教科:外国語 科目:スペイン語Ⅱ 校内科目名:スペイン語Ⅱ
 教科担当者: Carlos Contreras Garcia、金森 由美子

対象年次:3

2単位

使用教科書・教材
 「文法から学べるスペイン語」
 井戸光子／石村あつ著
 (ナツメ社)

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	<1学期> lección 10～lección 20 (1)指示語 -lección 12- (2)「～できる」を表す PODER -lección 14- (3) HABER動詞 -lección 16- (4)不規則動詞 -lección 18-	・スペイン語の基礎的能力を伸ばす とともに、積極的にコミュニケーション を図ろうとする態度を育てる。 ・非英語圏に目を向けることにより異 文化に対する理解を深める。	1. 聞く、話す、読む、書くこと の4技能を養ったか。 2. 日常生活の場面を想定 し、スペイン語で会話できるよ うになったか。	22
2 学期	<2学期> lección 21～lección 29 (1)「～がほしい」を表す QUERER -lección 21- (2)「～が好きです」を表す GUSTAR -lección 26- (3) 比較表現 -lección 28- (4)「作る」「する」を表す HACER -lección 29-	・スペイン語の基礎的能力を伸ばす とともに、積極的にコミュニケーション を図ろうとする態度を育てる。 ・非英語圏に目を向けることにより異 文化に対する理解を深める。	1. 聞く、話す、読む、書くこと の4技能を養ったか。 2. 日常生活の場面を想定 し、スペイン語で会話できるよ うになったか。	28
3 学期	<3学期> lección 30～lección 39 (1)再帰動詞 -lección 30- (2)現在分詞 -lección 33- (3)現在完了 -lección 34- (4)接続詞 -lección 39-	・スペイン語の基礎的能力を伸ばす とともに、積極的にコミュニケーション を図ろうとする態度を育てる。 ・非英語圏に目を向けることにより異 文化に対する理解を深める。	1. 聞く、話す、読む、書くこと の4技能を養ったか。 2. 日常生活の場面を想定 し、スペイン語で会話できるよ うになったか。	20
			合計	70

令和5年度年間授業計画

教科:外国語 科目:フランス語Ⅱ 校内科目名:フランス語Ⅱ
 教科担当者: 井形 美代子、アモリ・バラドン

対象年次:3

2単位

使用教科書・教材

『ピエールとユゴー』コンパクト版(白水社)(DVD付属)

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	<1学期> 前年度の復習、第9課～第11課 1 買い物をする 2 レストランで注文をする 3 比較する 4 近い未来や近い過去を表現する	1 動詞prendreの活用を習得する 2 近接未来・近接過去について理解できる 3 買い物ができる 4 レストランで注文ができる 5 比較ができる	1 フランス語の基本的な文法を理解したかどうか 2 1を応用し、書いたり、口頭で表現できるかどうか 3 簡単な日常会話ができるかどうか 4 授業に積極的に参加したかどうか	24
2 学期	<2学期> 第12課～第14課 1 過去のことを話す 2 理由を聞く/答える	1 過去の出来事を表現できる 2 複合過去形と半過去形の区別を理解できる 3 理由を尋ねたり説明することができる	1 フランス語の基本的な文法を理解したかどうか 2 1を応用し、書いたり、口頭で表現できるかどうか 3 簡単な日常会話ができるかどうか 4 授業に積極的に参加したかどうか	20
3 学期	<3学期> 第15課 未来のことを話す	1 未来形と近接未来の表現の違いを理解する 2 「～ができる」を表すsavoirとpouvoirの違いを理解できる 3 四季を表現できる	1 フランス語の基本的な文法を理解したかどうか 2 1を応用し、書いたり、口頭で表現できるかどうか 3 簡単な日常会話ができるかどうか 4 授業に積極的に参加したかどうか	2
			合計	46

令和5年度年間授業計画

教科: 外国語 科目: ハングル語Ⅱ 校内科目名: ハングル語Ⅱ
 教科担当者: 松森 南風

対象年次: 3

2単位

使用教科書・教材
 「最新チャレンジ! 韓国語(CD付)」
 金順玉・阪堂千津子 著(白水社)
 CD・DVD 自作プリント

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	<1学期> ①うちとけた敬語表現 テキスト 8課p.51～55 ②否定 テキスト p.60 ③並列 テキスト p.80 ③願望 テキスト p.68 ④許可表現、禁止 自作プリント使用	・正しい発音、特に日本語にはない発音を意識して、発音ができるようになる。 ・韓国語で自分の1日のスケジュールを答えられるようになる。 ・韓国語の否定表現ができるようになる。 ・2つの文章を一つにつなげることができる。 ・韓国語で自分の願望を伝えられるようになる。 ・韓国語で許可をとれるようになる。 ・韓国語で禁止の表現ができるようになる。 ・文字や文法だけでなく、韓国の文化に興味を深める。	・授業に積極的に取り組めたかどうか。 ・聞く、話す、読む、書くことの4技能を使用しているかどうか。 ・正しい発音が意識できているかどうか。 ・文法を正しく使用し、意味を理解しているかどうか。	18
2 学期	<2学期> ①過去形 テキスト 10課 p.65～67 ②連体形 自作プリント使用 ③推測表現 テキスト p.74	・正しい発音、特に日本語にはない発音を意識して、発音ができるようになる。 ・韓国語で過去形の表現ができるようになる。 ・韓国語の動詞や形容詞を連体形に活用することができる。 ・韓国語で推測の表現ができるようになる。 ・文字や文法だけでなく、韓国の文化に興味を深める。	・授業に積極的に取り組めたかどうか。 ・聞く、話す、読む、書くことの4技能を使用しているかどうか。 ・正しい発音が意識できているかどうか。 ・文法を正しく使用し、意味を理解しているかどうか。	24
3 学期	<3学期> ①韓国語で日本を紹介する。	・正しい発音、特に日本語にはない発音を意識して、発音ができるようになる。 ・2年間で学習した文法を使って、韓国語で日本の観光地等を紹介できるようになる。	・授業に積極的に取り組めたかどうか。 ・聞く、話す、読む、書くことの4技能を使用しているかどうか。 ・正しい発音が意識できているかどうか。 ・文法を正しく使用し、意味を理解しているかどうか。 ・1年を通して韓国の文化に対する興味を深められたかどうか。	2
			合計	44

令和5年度年間授業計画

教科:外国語 科目:中国語Ⅱ 校内科目名:中国語Ⅱ
 教科担当者:陶山知穂

対象年次:3

2単位

使用教科書・教材

教科書:「標準 高校中国語」 (白帝社)
 補助教材として随時プリントを使用する。

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	<1学期> 中国語Ⅰで使用した『標準 高校中国語』を引き続き使用する 1年次の復習 発音、ピンイン、文法事項 自己紹介をする 第11課:「介绍一下」 “一”の声調変化、「ちょっと～する」の言い方 第12課:「你家有几口人?」 助数詞、疑問詞の“哪儿” 第13課:「你们班有多少学生?」 動詞の重ね型、疑問詞の“多少”	中国語Ⅰで養った中国語の基礎力をさらに発展させ、中国語でのコミュニケーション力と表現力を身につける。簡単な会話のほかに実用的な会話も練習する。	1 中国語の文法が理解でき、会話ができるようになったか。 2 中国語を通して中国の文化を理解できたか。 3 授業に積極的に取り組んだか。	22
2 学期	<2学期> 課題発表 夏休みの課題の発表とレポート提出 第14課:「现在几点了?」 時間の表し方、状況変化を表す“了” 第15課:「今天几月几号?」 月や曜日の言い方 第16課「你几点开始学习?」 時の表現、一日の行動を表す言葉 第17課「你每天学习几个小时?」 時間を表す語、動詞の“喜欢”	中国語Ⅰで養った中国語の基礎力をさらに発展させ、中国語でのコミュニケーション力と表現力を身につける。簡単な会話のほかに実用的な会話も練習する。	1 中国語の文法が理解でき、会話ができるようになったか。 2 中国語を通して中国の文化を理解できたか。 3 授業に積極的に取り組んだか。	28
3 学期	<3学期> 第18課「王强来了吗?」 完了の“了” 第19課「听说这部电影很有意思。」 連動文、過去の経験“过” 第20課「这儿可以坐吗?」 助動詞の“可以”と“想”	中国語Ⅰで養った中国語の基礎力をさらに発展させ、中国語でのコミュニケーション力と表現力を身につける。簡単な会話のほかに実用的な会話も練習する。	1 中国語の文法が理解でき、会話ができるようになったか。 2 中国語を通して中国の文化を理解できたか。 3 授業に積極的に取り組んだか。	20
			合計	70